



日光市国際交流協会会報



ラピッド市市民訪問団

隔年で実施しているラピッド市への公式訪問を、10月21日から27日まで実施いたしました。日光市から湯澤光明副市長、日光市議会からは田村耕作副議長が加わり、15名での訪問団となりました。

今回はこれまでの公式訪問の中で初めてラピッド市を離れ、近郊にあるカジノの街として有名なデッドウッドのホテルで歓迎スピーチと夕食会が催されました。

夜遅くまでラピッド市の協会関係者・ホストファミリーの皆さんとともに友好の輪を広げました。そしてこれからも両市の友好関係が続くように、内容等も協議しながら交流を続けていくことを誓い合いました。

短い滞在期間でしたが、ラピッド市の皆様は私たちをとてとても温かく迎え入れてくれました。食生活や生活様式など日本とは異なる文化に触れ、バッドランドやクレージーホース、原野の中を一直線に伸びるハイウェイなど、スケールの大きさにも驚きました。

参加した皆さんは、言葉や生活習慣に戸惑いながらも、姉妹都市としての相互理解と友好親善を深め、それぞれの思い出を胸に無事に帰国いたしました。



ラピッド市役所に展示されている「姉妹都市盟約書」



バッドランド国立公園

悠久の時を経て造られた残丘や深い渓谷で形成された驚嘆溢れる世界。荒々しく、他の惑星にでも迷い込んだような錯覚に陥ります。



早朝のデッドウッドの街並み

1800年代にゴールドラッシュとして栄え、現在はギャンブルの街として人気があり、街全体が歴史的な名所。西部劇で有名なワイルド・ビル・ヒコックが、1876年にボーカーの最中に殺されたサロンも往事のまま残っています。ワイルドウエスタの雰囲気とアンティークな街並みがとてもお洒落な街です。



サム・コイカー ラピッド市長を囲んで



初秋を感じさせるラッシュモア山。アメリカ史の中で最も功績を残したとされる4人の大統領をバックに



クレージー・ホース記念碑

顔を彫るだけで50年の歳月が流れ、1998年に完成。現在は、22階建ての高さになる馬の頭部を彫る作業が進行中。300年後にネイティブアメリカンの街を造ることを目指しています。(写真は完成模型)

ワンダフルラビッド

増川 伸枝

今回ラビッド市訪問団に参加させていただき貴重な体験をし、日光市はすてきなところと交流を持っていることを知りました。

本物のラッシュモア山の歴代大統領の彫刻は見てたえがあり、現在も作っているクレージーホースは土地の方の思いが伝わってきました。広大な自然に癒されました。サウスダコタに伝わるお話を教えてもらい、ポールゴープルの「愛の笛」の原書を購入。邦訳もされていて、いいお話です。緊張した市長訪問、若い市長さんにびっくり。ラビッド市では、14歳で車を運転できることも驚きでした。

ホストファミリーの方と一緒に泊まった馬場さんに親切にしてください、何とか過ごすことができました。広いうちに卓球台があり卓球ができてうれしかったです。ありがとうございました。



さよならパーティー。
「元気です!! 日光」をPRしました。



大平原の中を一直線に走るハイウエー



高さ 40cm 超え!?
巨大なアイスクリーム

ラビッド市名物!
バッファローバーガー



アメリカの人気スター、ゲビン・コスナーが兄弟
で経営しているサロンにて (デッドウッド)

高校生年間留学について

会報10号でお知らせいたしました高校生年間留学についてお知らせします。

受入生

東日本大震災後の3月末に来日し、4月から1年間の予定で今市高校に留学を始めたシャーロット・セリンさんが昨年8月末に体調を崩し、ラビッド市へ帰国しました。

6月末に体の不調を訴えたものの、1学期の後半は通院しながら学校生活を続けました。夏休み期間中は2学期からの学校生活に備えておりましたが、体調が戻ることはありませんでした。

1年間日光で生活し、日本語や日本の文化を学びたいという志を半ばにして無念の帰国となりました。

派遣生

昨年の7月から本年7月までの1年間の予定でダグラス高校に留学する予定で準備を進めておりました今市高校2年の菊地真子さん、高橋友萌香さんですが、出発直前に、学校が海外からの留学生を受け入れるために必要なアメリカ政府機関への登録がされていないことが判明いたしました。

そのため出発を延期して、ラビッド市教育委員会での登録のための事務手続きなどを待っておりましたが、今後の学校生活や進路選択を考慮して、11月に留学を取り止めることとなりました。

長い間思い描いてきた留学という夢を叶えてあげることができず、お二人にはたいへん辛い思いをさせてしまいました。この場をお借りして深くお詫び申し上げます。

その代替として、二人の生徒をこの春休み期間中ラビッド市に派遣し、交流を図ることになりました。

イベントリポート



国際交流パーティー

12月23日

中央公民館にて国際交流パーティーを開催しました。約70名の参加者は、日光レクリエーション協会のご協力のもと、松ぼっくりやどんぐりを使ってクリスマスリースを作ったり、クリスマスの話を聞いたり、ゲームをしました。また、イベント部会の皆さまの手作りのブラウニーやポテトサラダも美味しくいただきました。最後にプレゼント交換をして、少し早めのクリスマスを楽しみました。



作って食べよう世界のごはん ～ソウル編～

1月28日

市内在住で韓国ソウル市出身の金 キム 洪子 ホンザ さんを講師にお迎えし、日本でも人気の「ビビンバ」と「わかめのスープ」に20名の参加者が挑戦しました。作り方が難しいのではないかと思いましたが、身近な食材で簡単に、美味しく作ることができました。



国際理解講演会

「食から世界を考える『タイ編』～東南アジアは食のパラダイス～」

2月23日

宇都宮大学国際学部教授マリー・ケオマノータム先生をお招きして、今年度シリーズ3回目となる講演会を開催しました。先生のご用意されたコンデンスミルクの入ったタイ風のコーヒーとタイの揚げ菓子や果物をいただきながらお話を聞くことができ、タイをより身近に感じることができる貴重な時間となりました。



国際理解講演会

「ノン・スモーキングは世界の潮流」

2月25日

協会会員で日光野口病院医師の目黒浩昭先生を講師にお迎えし、タバコが私達の体に及ぼす影響や欧米での禁煙の流れについてお話いただきました。先生のわかりやすく、熱のこもった説明に、関心の高い参加者からは活発な質問が相次ぎました。



「『にほんご』の教え方を学ぼう！」

2月8日・15日・22日・29日

宇都宮共和大学の石井誠先生をお迎えし、地域に住む外国人の方々に外国語を使わず日本語を教える知識や技術を学ぶ講座を開催しました。参加者は普段話している日本語の仕組みや、よりわかりやすく教える方法を学びました。模擬授業では、初心者も経験者も先生役として実際に教える体験をしました。



外国人向け日本語教室

毎月第1・2・4木曜日の午後7時から市民活動支援センターで、ボランティアによる日本語教室を開催しています。学習者は、アメリカ、台湾、フィリピン等の出身者です。毎回10名程度参加しています。レベルに合った内容をマンツーマン、または2～3人のグループで学習しています。

詳しい内容は協会ホームページで公開中です。また、日本語を教えるボランティアも募集中です。教室の見学も随時受付しておりますので、事務局までご連絡ください。

世界の国々 ⑩ ～韓国編～

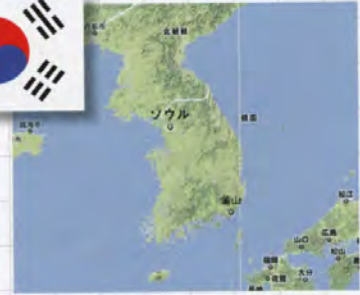
日光市には、24カ国から来た外国人の方が約600人暮らしています。

そこで、彼らの母国について文化や習慣などを中心にシリーズで紹介しています。

今回は市内在住で韓国・ソウル市出身の金 洪子^{キム ホンサ}さんに韓国について紹介していただきました。

韓国基礎データ

- 国 名：大韓民国
- 首 都：ソウル
- 面 積：約10万200平方キロメートル（朝鮮半島全体の45%、日本の約4分の1）
- 人 口：約4,977.3万人（2010年現在）
- 言 語：韓国語
- 通 貨：ウォン（W）¥100 ≒ 1,440W



私が生まれ育った故郷ソウルは韓国の首都です。東京からは飛行機で2時間ほどで行くことができる都市です。高層ビルが並んでいる街中での古宮巡りや、深夜から朝方まで買い物が出来る活気あふれる市場があります。食文化が発達していて観光するのに魅力的な街です。

今回は、特に食について知っているのと韓国に行った時により楽しめることを紹介したいと思います。

★ 日本と違う点がある食事のマナーは？

- ・スプーンとお箸は縦に揃えて置く。
- ・スプーンとお箸で食事をする。汁物とご飯はスプーンを使って、おかずはお箸でとる。
- ・年配の人と食事をするときは、年配の人が食べ始めてから年下の人は食事を始める。
- ・お茶碗は手で持って食べない。
- ・麺類はすすって、音を立てて食べない。
- ・目上の人にお酒を注ぐ時は両手で注ぐ。
- ・目上の人の前で飲むときは顔を横向きにして飲む。

★ ビビンバと石焼ビビンバは違う？

一般的にビビンバと言えば石焼ビビンバを思い浮かべますが、韓国では熱した石の釜にご飯とナムルなどを入れ、それを混ぜて食べるものを石焼ビビンバと言います。普通の器にご飯とナムルなどを入れて混ぜて食べるものをビビンバと言います。普段から家庭でよく食べられています。大きな器に残り物のおかずとキムチなどを入れて、豪快に混ぜる場面を韓流ドラマで度々見たことがあるのではないのでしょうか？

★ ○○日はわかめスープを食べない！？

誕生日の朝は、どの家庭でも欠かせないのがわかめスープ！ですが、受験日の朝は食べません。それは、わかめのツルツルしてすべってしまう食感から、わかめスープを食べると試験にすべるといふ迷信があるからです。

クッキング
レシピ
Cooking

タットリタン

(韓国の鶏肉と野菜の蒸し焼き)



材料
(4人分)

- ・鳥肉の手羽 350g
- ・パプリカ 2コ
- ・さつまいも 1本
- ・④ヤンニョム (合わせ調味料)
 - ・コチュジャン 大さじ3
 - ・唐辛子粉 大さじ1
 - ・醤油 大さじ3
 - ・おろしたニンニク 少々
 - ・おろした生姜 少々
 - ・水あめ 大さじ2
 - ・味の素 少々
 - ・ごま油 少々

作り方

- ① さつまいもはざく切りにし、水にさらしてあくをとる。
- ② パプリカは種を取り、食べやすい大きさに切る。
- ③ お肉と①、②をあわせ④を入れてよく混ぜて30分位漬
け込む。
- ④ 熱したフライパンに③を入れ、炒めてからふたをし、
火が通るまで蒸し焼きにする。



今後の予定

5月中旬

・平成24年度総会

協会データ

個人会員 308名
 家族会員 30家族
 法人会員 58社

外国人登録者数

24ヶ国 588名

平成24年3月1日現在

お知らせ

◆会費の納入について

まだ会費を納入されていない方は、下記の方法により納入して下さい。

- ①現金を協会事務局へ持参。
 - ②当協会預金口座へ振込（振込手数料は各自負担）
- ※振込先の金融機関については事務局にお問合わせ下さい。

◆会員募集のお願い

当協会では随時会員を募集しています。国際交流に興味のある方をぜひお誘い下さい。

♥年間会費♥ 個人…3,000円 家族…5,000円 法人…10,000円

◆E-mailでの情報提供

経費節減のためE-mailで通知やイベント情報をお送りしています。ご協力いただける方は事務局にご連絡下さい。（容量の関係で携帯アドレスはご遠慮下さい）

募集



◆ホストファミリー登録

海外からの短期訪問者を家族の一員として受け入れてくださるホストファミリーを募集しています。

◆日本語教室ボランティア

毎月第1・2・4木曜日 日光市民活動支援センターにて在住外国人向けの日本語学習会を行っています。ボランティアで日本語を教えていただける方を募集しています。

◆国際理解のための学校支援講師派遣

日光市では子ども達に国際理解の大切さを学んでもらうため、市内の小中学校に異文化を紹介していただく外国人の講師を派遣しています。外国籍の方で自国の文化（歴史、料理、音楽、舞踊等）を紹介していただける方を募集しています。お知り合いの外国人の方にもお知らせ下さい。

◆翻訳・通訳ボランティア

市で発行する資料等の各種言語への翻訳や、海外からの訪問者の通訳などに協力いただける方を募集しています。資格等は必要なく英語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語など言語は問いません。ご協力をお願いします。

※興味がある方、登録を希望される方は事務局までご連絡下さい。

お問い合わせ

日光市国際交流協会事務局（日光市観光部観光交流課内）

〒321-1292 日光市今市本町1番地 TEL 0288-21-5196 FAX 0288-21-5121

E-mail kankou-kouryuu@city.nikko.lg.jp http://www.nikkocity.org